

2. 東北（地域別調査機関：公益財団法人東北活性化研究センター）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (東北)	◎	－	－
	○	商店街（代表者）	・インバウンドの消費額が上昇基調にある。
	○	百貨店（催事担当）	・大型ショップの改装オープンや前年未開催の人気催事が控えており、来客数、売上の増加が期待できる。
	○	スーパー（経営者）	・経済の好循環へ、政労使が共に賃上げ方針を打ち出しているため、家計の収入増加への期待感が出てくるとみている。また、商品の価格転嫁は今後も続くが、消費者には広く浸透している。大手企業やサービスでも業績が回復し、株価も上昇していることから、消費に良い影響が出てくると期待している。
	○	スーパー（企画担当）	・食品小売業に関しては、食品の値上げによって単価は上がっているものの、買上点数はほぼ横ばいである。しかし、新しいNISAも始まり、景況感が上向き、客の購買意欲は上がるとみている。
	○	コンビニ（経営者）	・良い話を聞かないため経営状態が良くなることはないが、除雪費も掛からなくなり、雪解けとともに客足も多少は戻ってくるため、多少は良くなると期待している。
	○	コンビニ（エリア担当）	・新生活に向けて、来客数の増加が見込める。
	○	コンビニ（エリア担当）	・株価が大きく伸長していることに期待を持っている。
	○	衣料品専門店（経営者）	・春物が本格始動するため、今よりは売上が見込める。
	○	乗用車販売店（従業員）	・オーダーストップとなっている商用車が少しずつ販売できるようになるため、好調になるとみている。
	○	乗用車販売店（従業員）	・降雪量が少なく客足も良いため、メーカー決算も良くなることが期待できる。
	○	住関連専門店（経営者）	・受注生産をしているが、この先の受注量は前月、今月よりも増加しているため、景気はやや良くなる。
	○	その他専門店〔白衣・ユニフォーム〕（経営者）	・人の動きが活発になっているので、今後の売上増加が期待できる。ただし、スタッフ不足によりユニフォーム自体の必要総数が少なくなっているため、受注量は減少するとみている。
	○	その他専門店〔靴〕（従業員）	・卒業式、入学式、謝恩会、歓送迎会等での需要に期待している。
	○	高級レストラン（支配人）	・予約状況から、今後少しずつ景気は上向きになるとみている。
	○	一般レストラン（経営者）	・賃上げムードが強くなっていることに期待している。現状のままでは売上増加は難しいが、少し賃金が上がれば、多少は外食の方にも回ってくるのではないかと期待している。
	○	観光型旅館（スタッフ）	・ゴールデンウィークに突入するため、若干の期待はある。ただし、物価高、値上げラッシュが続くことが懸念材料である。
	○	都市型ホテル（支配人）	・再開が決定した当地域の旅行支援に関する問合せが多い。春節期間を含むインバウンドツアーも例月より多くなっている。
	○	旅行代理店（従業員）	・宿泊販売は好調に推移しており、今後はインバウンド需要の地方移行に伴い更に伸びるとみている。しかし、従業員不足でフル稼働できない宿泊施設が多くあり、人手不足の問題がより大きくなる可能性が高い。
○	旅行代理店（従業員）	・団体旅行の先行契約が増加している。	
○	通信会社（経営者）	・年度末に大規模な加入促進キャンペーンとショッピングセンターでのイベントを予定している。1日3000人以上の集客が見込まれるため、インターネットの加入を中心に有料テレビサービスの加入数の増加も期待できる。	
○	通信会社（営業担当）	・賃金の上昇が見込まれるため、多少消費が増えるともみている。	
○	通信会社（社会貢献担当）	・春の新生活需要により上向くとみている。	

○	テーマパーク（職員）	・災害発生後は必ず来客数が減少する。今回も能登半島地震の影響を受けているが、春先になれば旅行に出ることが多くなるため期待している。
○	観光名所（職員）	・台湾からのチャーター便が1月から運航を開始し、インバウンドの入込が順調である。3月まで運行が予定されているため、見通しも明るい。4月以降は見通せない部分もあるが良くなるとみている。
○	遊園地（経営者）	・物価上昇の影響が懸念されるが、賃上げが順調であれば、家計への好影響が期待できる。
○	美容室（経営者）	・客が物価上昇に慣れてきていることと、国の賃上げ支援策などにより、1人当たりの消費額が増えつつある。
○	その他サービス〔自動車整備業〕（経営者）	・トラブル要因がなければ、好調を維持するとみている。給料の増額、設備投資案件の検討が具体的に始まっている。
○	その他住宅〔住宅展示場運営会社〕（従業員）	・来場者数は余り伸びていないが、新規来場率が高くなり、来場者の質が良くなっている。
□	商店街（代表者）	・コロナ禍の1月の営業状態は非常に悪かったが、今年の1月も変わらなかった。2月3月も変わらないとみている。
□	商店街（代表者）	・物価高が続き、生活必需品以外の買い控えは続くとみている。
□	商店街（代表者）	・このまま現状と変わらず推移するとみている。
□	商店街（代表者）	・地域柄、冬期間は来客数が減少する。
□	一般小売店〔医薬品〕（経営者）	・来客数は少しずつ増えているが、客単価が低いままである。良くなる要因が見当たらないため、変わらないとみている。
□	一般小売店〔医薬品〕（経営者）	・前年は新型コロナウイルス感染症により売上の1割近くを抗原検査キットが占めて売上が良かったが、今月の売上も前年比99%で良い結果になっている。必要なものを必要なだけ買う客の動向は変わらないとみている。
□	一般小売店〔酒〕（経営者）	・謝恩会等、参加人数が多い宴会が多く開催される時期なので期待しているが、一時的なものであり景気は変わらないとみている。
□	一般小売店〔寝具〕（経営者）	・まだ低迷は続くとみている。
□	百貨店（企画担当）	・ライフイベントが続く時期になるが、消費者の購買志向の変化により、大幅な改善は見込めない。
□	百貨店（経営者）	・物価上昇は更に続き、モノ消費よりも新年度に向けた旅行、習い事などコト消費にますますシフトしていくと予想しており、販売量も停滞するとみている。
□	百貨店（従業員）	・セレモニーの増加や外出マインドが上向きになることによる需要は多くなるが、生活防衛意識はすぐには変わらず、現状維持とみている。
□	スーパー（店長）	・大きく環境が変わることはないため、特に変化はないとみている。
□	スーパー（店長）	・客の状況は3か月後も変わらず、景気も変わらないとみている。
□	スーパー（店長）	・生活防衛意識は高く、消費行動も積極的ではないため、景気は変わらないとみている。
□	スーパー（企画担当）	・今年は暖冬で、除雪作業従事者の賃金が低下している。また、1次産業においては高温障害による出荷減少や品質低下による所得減少などがあり、購買意欲減少の要因になっている。帰省客の多い年末年始は売上につながるが、それ以降は客が減少するため低迷する。人口の減少も一因とみている。
□	スーパー（営業担当）	・前年を割っている来客数を伸ばさせることが大きな鍵になるが、改善の要因が見当たらない。景気は変わらないとみている。
□	スーパー（商品担当）	・節約志向がより一層強くなることが予想され、買上点数の改善はしばらく厳しいとみている。
□	コンビニ（経営者）	・当店は立地条件が良い。オフィス街にあるが、商店街や官庁にも近く、近隣にホテルもある。週末や催事があるたびにホテルの客が来店し好影響をもたらしている。また、外国からの観光客も若干増えている。今後は気温も上がり、良い状況は変わらないとみている。
□	コンビニ（経営者）	・来客数が増えないため、景気は変わらないとみている。

<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・現在は来客数の増加がみられるが、物価高に対して現在の実質賃金は厳しいため、春の賃上げがどの程度になるかで、今後の景気は変わってくるとみている。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（店長）	・物価上昇や能登半島地震の影響で、財布のひもは緩まないとみている。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・仕入価格の上昇で利益確保に苦慮しており、販売価格の設定が非常に困難な事態になりつつある。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・物価高騰が続くと予想されるため、景気は変わらないとみている。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（店長）	・行動制限がなくなった前年は礼服の動きが非常に活発だったが、購入者が一巡した今年はそのような追い風はないとみている。少子化も進んでおり、卒業式需要などへの影響が懸念される。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（店長）	・ここ2～3か月の傾向から、今後も入学、卒業用途は安定した需要が続くとみている。ふだん着需要は春の天候をみないと何ともいえない。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（店長）	・物価の上昇は落ち着いているが、この先の景気判断は難しい。3月の人の動きが判断ポイントになるとみている。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（総務担当）	・最低賃金の引上げ、給与のアップ等、所得が上がっているという話を聞く。しかし、控除額も上がっているため手取りが変わらず、購買意欲は上がらないとみている。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（従業員）	・観光需要の消費が増え、家電製品の売上が落ちる傾向は続くとみている。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（従業員）	・4月になると3月の決算処分セールが終了し、新製品との入替えが始まる。店頭で並ぶ商品のほとんどが新製品になることで商品価格が上がったように感じ、買い控えが増える可能性がある。ただし、故障による買換え需要は現状と大きな変化はないとみている。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・決算期に入るため、景気の良い状態は維持できると予想している。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・新年度前に車を購入する客の増加や決算時期が続くため、現状と変わらない良い状況が続くとみている。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（インテリアコーディネーター）	・良くなる要素が見当たらない。変わらないとみている。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔酒〕（経営者）	・現状から徐々に良い方向に向かうと考えたいが、原価高騰に伴う値上げの可能性もあり、しばらく状況は変わらないとみている。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（営業担当）	・良くなる要素もなく、暖冬による影響は今後もあるとみている。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（営業担当）	・気温は下がっているが、配達灯油の販売量は伸び悩んでいる。他油種も増加は見込めない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・客から物価高の話を多く聞くことから、早々に景気が良くなることはなく、変わらないとみている。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新年度が始まり、イベントなどでの消費活動は増えるが、個人の収入が急激に増えるはずはなく、余裕がない状況では必要最小限の動きしかないとみている。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（スタッフ）	・株価が上がっている割に身の回りの景気は良くない。景気が良いのは大企業だけである。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（従業員）	・国内、海外旅行の個人、団体いずれも、先行予約状況は3か月前とほぼ同じ状況であることから、旅行業界の景気に大きな変化はないとみている。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・2～3か月先は気温が暖かくなり、冬期間に比べると利用客は減少するものの、学校関係行事や役所・企業などの利用が見込まれる。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・景気が好転するような材料に乏しく、余り良くない状況が続くとみている。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・売上が増えても、経費も比例して増加する状況は当面変わらないとみている。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（経営者）	・自社所有地での条件分譲で、戸建て住宅の受注予定は引き続きあるものの価格が低く、一般建築物の受注で受注額を何とかならしている。

▲	一般小売店 [医薬品] (経営者)	・世界で起きている紛争やそれに起因する物価高騰、能登半島地震などにより消費者の不安が高まっている。この先も生活防衛意識は高いまま変わらないとみている。	
▲	一般小売店 [雑貨] (経営者)	・来客数、売上共に回復する兆しが全くみえない。これといった売れ筋商品もなく、暖冬の影響で冬物セールも厳しい。以前当市で全市民に配布した地域通貨などの起爆剤がなければ消費は戻らないとみている。	
▲	スーパー (店長)	・災害や雪害が増えており、消費者の防衛意識が高まるのではないかと懸念している。	
▲	コンビニ (経営者)	・インフレ、物価高により買上点数が少なくなっている。今後も物価の上昇が続くため、客の財布のひもはますます固くなるとみている。	
▲	コンビニ (経営者)	・暖冬予報が出ており、引き続き除排雪業務の減少が予想されるため、当面は売上改善の見込みはない。	
▲	コンビニ (店長)	・近い将来の明るい話題がない。マインドは低迷しており、この先しばらく客の買い控えは続くともみている。	
▲	乗用車販売店 (従業員)	・大手自動車メーカーの不正問題により一部車種の製造が停止している。また、この問題とは関係なく、車種によっては受注停止の車両が増えているため商談ができず、受注が見込めない。	
▲	乗用車販売店 (店長)	・大手自動車メーカーや損害保険会社の相次ぐ不祥事によって顧客の目も大分厳しいものになっている。実際に車両の受注キャンセルや保険の他社流出などが発生している。	
▲	その他小売 [ショッピングセンター] (統括)	・食品の物価上昇の勢いは落ち着いてきたものの、エネルギー関連などの生活費が上昇している。賃金上昇が実感できないなかで、イベント日と通常日の差が一層広がっている。大みそかと初売りは盛況だったが、通常日となる今後は節約志向が高まる。	
▲	一般レストラン (経営者)	・予約状況が良くない。物価高騰、コロナ禍以降における客の飲み方の変化や団体客の人数減少の影響が大きい。やや悪くなるとみている。	
▲	観光型ホテル (スタッフ)	・単価の上昇や物価高の影響で客足は鈍るとみている。	
▲	観光型旅館 (経営者)	・物価や光熱費等の値上がりや増税の話など、良くないニュースばかりで景気好転の要素がない。	
▲	都市型ホテル (スタッフ)	・1月は年間で最も忙しい月であるため、この先は1案件ごとの人数は少なくなる見込みである。	
▲	タクシー運転手	・日中の人の動きは活発だが、タクシー利用に関しては客単価が低い状況は変わらない。加えて、年度末にかけては買物客の利用が減るとみている。	
▲	通信会社 (営業担当)	・今年も値上げラッシュが続き、家計を直撃する。政府の補助金による施策は一時的なものであり、消費税の廃止など思い切った対策を講じない限り、景気は徐々に悪くなるとみている。	
▲	通信会社 (営業担当)	・物価高に賃上げが追い付かない。	
▲	設計事務所 (経営者)	・設計に係る業務報酬基準が見直され、1月に告示されたことにより、4月以降の官庁発注案件の予算取りや民間が追随することを期待しているが、すぐには変わるとは思えず悪い状況が続くとみている。	
▲	その他住宅 [リフォーム] (従業員)	・住宅設備機器は省エネを意識した製品への買換えは増えるともみている。リフォームは補助金制度が活用できるようになるまで高額の工事は控えるともみている。	
×	スーパー (経営者)	・可処分所得が伸びないなか、引き続き3月4月も値上げが続くため、節約志向が更に強まるとみている。	
×	コンビニ (経営者)	・当地域で建設業関係の仕事がかなり減っていることと、農業をやめる人がいることが大きな原因となって、2~3か月後は悪くなるおそれがある。	
×	コンビニ (経営者)	・年が明けてから来客数が前年を上回る日がほとんどなく、特に週末はひどい状態である。この先上向くか見通せず不安である。	
×	競艇場 (職員)	・来場促進イベントの効果で年末年始は人の入りが非常に良かった。しかし、毎年この後の2~3か月は売上が極端に下がる傾向にあることから、景気は悪くなるとみている。	
企業	◎	—	—

動向 関連 (東北)	○	金属製品製造業（経営者）	・期待を込めてではあるが、前年より良くなると話す人が多い。
	○	輸送用機械器具製造業（経営者）	・先々の生産見込み情報が出てきており、受注の見込みも増えている。売上は良くなるとみている。
	○	建設業（従業員）	・官庁発注案件など、年度末の駆け込み契約等による受注が一定量見込まれる。
	○	金融業（広報担当）	・賃上げの期待を根拠とした一般消費の底上げ、春祭りを目指した経済の動きの活発化が期待できる。
	○	司法書士	・相続手続の相談が増加している。
	○	公認会計士	・製造業の業績回復の程度による。部品不足等が解消されて売上が上がってくれば、他の業種はある程度の業績を確保しているため、全体としての景気はやや良くなるとみている。
	○	その他非製造業〔食料品卸売業〕（経営者）	・能登半島地震の影響で宴会を自粛する動きは少なくなるとみている。
	○	その他非製造業〔食料品卸売業〕（経理担当）	・値上げが落ち着いている。
	□	農林水産業（従業者）	・今年は暖かい日が多く、雨や雪が少ないことから、栽培が例年より難しくなるとみている。今後の天候や生育に注意が必要である。
	□	食料品製造業（営業担当）	・販売に苦戦し、販売量の前年割れが続くとみている。
	□	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・年度初めの仕事の受注が見込める。
	□	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・首都圏経済の発展と地方経済の衰退のギャップ拡大が続く。構造的な変革をもたらす政策がなければ、地方経済の景気は変わらないとみている。
	□	一般機械器具製造業（経営者）	・客先の生産計画が増えていない。
	□	電気機械器具製造業（企画担当）	・顧客の半導体製造企業の開発スケジュールから判断して、この先2～3か月の短期間に大きな変化はないとみている。
	□	建設業（従業員）	・例年、冬期間は完成工事高が減少するが、今年は降雪量が少ないため例年よりは良くなる見込みである。
	□	建設業（従業員）	・建築資材不足や価格高騰が続いている間は状況は変わらない。
	□	輸送業（経営者）	・景気のプラス要因が少ないなか、運輸業界では4月から2024年問題が始まる。業界としては運賃を上げざるを得ない状況だが、1次産品を始め、多くの生産財・消費財の物流コストが上昇することになり、賃上げもあいまって更に物価が上昇すると予想している。結果、物の動きが悪くなるのではないかと危惧している。
	□	通信業（営業担当）	・顧客から同業他社への切替えの相談をされることから、当社のメリットを感じてもらえるよう対応していく必要がある。
	□	広告業協会（役員）	・コロナ禍で実施していた必要最低限の広告出稿計画が定着した企業も多い。当分は広告業界が大きく飛躍することは難しく、横ばいの状況が続く見込みである。
	□	広告代理店（経営者）	・受注量の先行きが見えない。
□	経営コンサルタント	・政治が不安定なことに加え自然災害の頻発等、生活者の意識が前向きになりづらい状況が続いている。	
□	コピーサービス業（従業員）	・景気回復の施策に有効性がみられない。	
□	その他企業〔企画業〕（経営者）	・景気を左右する情報や見通しがなく、変わらないとみている。	
□	その他企業〔協同組合〕（職員）	・総じて受注量、見積案件の動きは低調であり、この先良くなる動きがみえない。	
▲	農林水産業（従業者）	・肥料価格は前年より下がったものの、依然として高値が続いている。さらに、前年交付された肥料の価格高騰対策の助成金は今年は見込めない。	
▲	食料品製造業（製造担当）	・原料、資材、物流費、人件費等の高騰は続く。販売価格に転嫁しにくく、収益構造を変えていく必要がある。	
▲	一般機械器具製造業（経営者）	・客先からは状況が良くなるような話は少ない。2～3か月後はやや悪くなるとみている。	

	▲	通信業（営業担当）	・物価の上昇が止まらず、受注しても低単価商品であるなど、購買意欲が低くなっている。	
	×	窯業・土石製品製造業（職員）	・官需、民需共に受注が減少しているため、厳しい状況が続く。	
雇用 関連 (東北)	◎	—	—	
	○	人材派遣会社（社員）	・サービス業やインバウンドなどの需要は底堅く回復している。また、能登半島地震など不透明なリスクはあるものの、復興需要なども見込まれ、緩やかながら景気は上向くと予想している。	
	○	新聞社〔求人広告〕（経営者）	・新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後ようやく動きが出てきている。新規事業への取組や新商品の展開などの話題も久々に出てきているため、少しずつ明るいムードになっている。特に当県では海外企業の半導体工場の進出が明らかになって以降、期待感とそれに対応しようとする前向きな雰囲気がある。	
	○	職業安定所（職員）	・物価高は受け入れるしかないため、徐々にインフレ下での個人消費拡大、企業の収益改善、賃上げのスパイラルが生まれてくるとみている。	
	○	民間職業紹介機関（職員）	・大手自動車メーカーの不正問題による出荷停止で、一部取引企業で減産等の影響が出ているが、徐々に緩和するとみている。	
	□	人材派遣会社（経営者）	・コロナ禍は一段落し、価格が高騰している原料の対応も進んでおり、各企業はこの先業績を伸ばすための戦略を実行するフェーズになっている。今後も景気の良い状態が続き、求人も引き続き問合せが増えるとみている。	
	□	人材派遣会社（社員）	・来期採用計画は各社調整中で、まだ方向性がみえない部分がある。	
	□	人材派遣会社（社員）	・景気が大きく変わる要素は見当たらず、変わらないとみている。	
	□	新聞社〔求人広告〕（経営者）	・新型コロナウイルス感染症の収束が見えない。能登半島地震が今後の経済にどう影響を与えるのかもみえてこない。	
	□	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・物価や人件費の高騰が続く影響もあり、広告の活況は余り期待できない。	
	□	職業安定所（職員）	・複数の求人事業所から、売上は伸びているがコストの増加が収益を圧迫しているという声が寄せられている。	
	▲	人材派遣会社（社員）	・労働者数の減少に伴い、人材会社の売上は減少するとみている。	
	▲	アウトソーシング企業（経営者）	・今後ますますA Iが当社の業務分野に入ってくるとみている。	
	▲	職業安定所（職員）	・資材価格高騰や人手不足、人件費負担増を訴える企業が増加している。	
	▲	職業安定所（職員）	・コロナ禍後の施策により、一部に経済的な回復がみられるが、体力的に疲弊した中小企業の倒産も相次いでいる。原材料や人件費、エネルギーの価格高騰が止まらない状況では、景気はやや悪くなるとみている。	
	▲	職業安定所（職員）	・景気が上向く要因が見当たらない。	
	▲	学校〔専門学校〕	・現況の改善のためには、世界情勢を踏まえた国主導の対策が必要とみているが、その方向性がみえない。	
		×	—	—